株主の皆様とのかかわり

適時開示／ディスクロージャーポリシー

ミネベアミツミは、法律・法令に沿って適時、適切な情報開示を行うとともに、ディスクロージャーポリシーを定め、積極的な情報開示に努めています。

株主の皆様とのコミュニケーション

株主総会の実施など

ミネベアミツミは、定時株主総会を毎年6月に開催しています。また、年2回報告書を株主の皆様へ送付することにより、当社の経営状況や方針などについての理解を深めていただけるよう努めています。

機関投資家とのコミュニケーション

機関投資家、証券アナリストの方を対象とした決算説明会・決算説明電話会議を開催しています。説明資料については、ウェブサイト上でも同時に、またはできるだけ早く和英で公開しています。

海外でも、米州、欧州、アジア地区でそれぞれ年1回1週間程度、投資家訪問を行っています。

また、証券会社主催の投資家向けセミナーに参加したり、個別面談を多数行うなどの活動を積極的に行い、財務・非財務どちらの情報も発信しています。

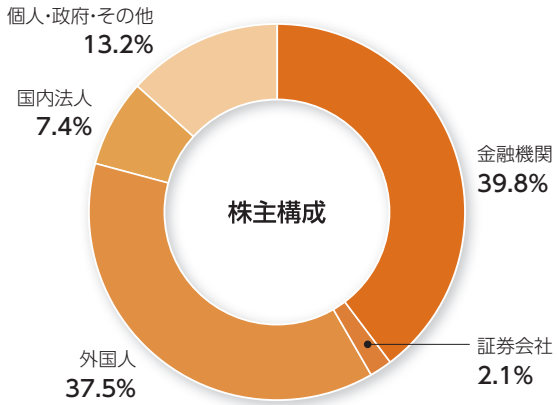
株主の皆様への還元

ミネベアミツミは、2009年度の現社長執行役員就任時より、「一株当たり利益の最大化を図り、企業価値の向上を目指す」、そして「ミネベアミツミ100周年のための基礎固めを行う」という2つの目標を掲げて取り組んできました。

2017年3月期は、売上高と純利益は過去最高となりましたが、これは円高の悪影響はあったものの、ボールベアリング、モーターなどの事業が堅調に推移したことに加えて、本年1月に経営統合したミツミ電機を2カ月新規連結した影響がありました。これを受け、配当については、通期合計で14円の配当を実施しました。2018年3月期については、増収増益を見込んでいます。これは、LEDバックライトが有機ELとの競合により売上が減少するものの、ボールベアリング、モーターなど多くの事業で生産・出荷が着実に増加すると見込まれることに加えて、ミツミ事業を通期でフルに連結することで全社業績への大きな貢献が見込まれることが要因です。為替レートは1ドル105円を想定しています。

また、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするため、自己株式の取得を過去3回行いました。さらに本年2月には新たな自社株買い決議（上限1,200万株、総額上限150億円、取得期間2017年9月22日まで）を行っています。

●**株主構成**（2017年3月末時点）



IRウェブサイト

ミネベアミツミの（IR）ウェブサイトが、大和インベスター・リレーションズ株式会社発表の「2016年インターネットIR・優秀賞」と、日興アイ・アール株式会社発表の「2016年度全上場企業ホームページ充実度ランキング」にて総合ランキング最優秀サイト、業種別ランキング優秀サイトを受賞しました。また、モーニングスター株式会社ゴメス・コンサルティング事業部の「Gomez IRサイト総合ランキング2016」銀賞を受賞しました。今回の受賞で、この3社の賞については9年連続の受賞となります。

Internet IR 優秀賞 2016 Daiwa Investor Relations

Gómez IRサイト総合ランキング 銀賞 2016年10月

企業ホームページ 最優秀サイト 2016 日興アイ・アール 総合ランキング

企業ホームページ 優秀サイト 2016 日興アイ・アール 業種別ランキング

今後の課題・目標

今後もIR活動の充実により、株主の皆様とのコミュニケーションの場を広げ、より多くの株主、投資家の皆様にミネベアミツミへの理解を深めていただけるよう取り組んでいきます。